

ミート・コンパニオン

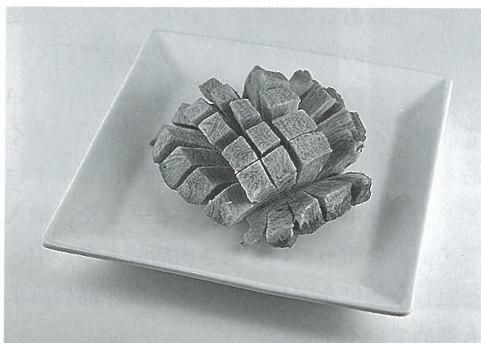
家庭での焼き肉需要に向け 提案強化

(株)ミート・コンパニオンは、焼き肉業態をはじめ、ステーキや牛丼チェーンに加え、ファミリーレストランやファストフードなどの外食全般、弁当や総菜などの中食、さらにコンビニエンス・ストアなど、幅広い業態を対象にそれぞれのニーズに対応した製品やメニューを提供。日配チルド製品、ポーションステーキ、スライス製品、加工肉、衣付製品、調理冷凍食品など主力商品は多岐にわたり、使用する原料の選別から包装形態まで各ユーザーに最適な提案を行っている。

同社では、新型コロナウイルスが今後終息しても家庭での焼き肉需要が高まるとみており、これまで焼き肉店で食べられていたようなメニューが家庭の食卓に上がる頻度が増えることを想定。消費者の主な購入先となるスーパーやネット通販向けに専門店にも劣らない焼き肉商品を提案すべく開発を進めている。

一方、焼き肉用ロースターやしちりんを使用する家庭は、ほとんどなく、大半がホットプレートを使用して焼き肉を楽しむことから、誰でもおいしく焼けるような加工にしている。

たとえば、専門店のようにスリット（隠し包丁）を入れた商品、さらに厚切りでも軟ら



かく食べることができる加工などを施した商品を提案することで、家庭でも手軽に本格的な焼き肉を楽しむことができる。

また、いろいろな部位を少量ずつ選べるアソート（盛り合わせ）商品などを提案することで、少しずつさまざまな種類の味を楽しみたいというニーズやお得感を演出する。

さらに普段のおかずとして肉以外に野菜やタレをセットにしたミールキット商品の提案にも注力。年々高まる簡便志向に込めている。

また、「七輪牛タン・鉄板バル DANRAN亭」を自社で運営。直営店の強みを生かし、全国各地の良質な和牛、国産牛を中心に厳選した素材を提供。「TOKYO X」を味わえる店としても人気が高い。素材のうまみが引き立つように独自に店舗で配合したタレや豊富なワインなど、肉以外の食材にも非常にこだわっている。

また、最近ではテイクアウト対応として、国産牛やブランド豚の「TOKYO X」のカルビなどをセットにした、4～5人分の「贅沢セット」（700g・5,000円/税別）など、人数や予算に応じたバーベキューセットなども販売し、好評を得ている。



同店は、消費者の声を実際にきくことのできる場所であり、同社グループのアンテナショップとして顧客へのサービスや商品開発、メニュー提案力のスキルアップにもつなげている。